

鉢植え、ハンギングバスケットに。

< 植物名 >

ロータス(ロツス)
マキュラツス(マクラツス)

水やり

あまり乾燥しすぎないように、適度に水やり。

置き場所

よく日が当たる場所を好む。

用土肥料

用土には砂質のものを用いて水はけを良くし、腐葉土を混ぜておく。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

実生、挿し木

冬越し

日当たりの良い室内へ。

使い方 鉢植え、ハンギングバスケット

学名 Lotus maculatus

英名

属名 ミヤコグサ

科名 マメ

性状(分類) 草本低木

原産地 カナリア諸島

花の色 赤、橙

開花期 春～初夏

購入時期

草丈 20～30cm

ID 58

季節 春、夏

JFコード 57335



冬越しと置き場所

よく日が当たる場所を好む。温帯に生息する植物なので、南向きで風通しのよいところに置くとよい。枝が伸びて下がってくるので、ハンギングバスケットや鉢植えにするとおもしろい。夏はあまり乾燥しない場所に移す。

その他の解説

用土には砂質のものを用いて水はけを良くし、腐葉土を混ぜておく。

特徴1

花は赤からオレンジ色で、一風変わった、尖った形をしている。用土には砂質のものを用いて水はけを良くし、腐葉土を混ぜておく。あまり乾燥しすぎないように、適度に水やりをする。

特徴2

ほふく性があり、枝を出して広がっていく。葉は線のように細長く、細かな毛で覆われ、銀色がかった緑色をしている。マキュラツスは同じロータスの仲間のベルテロティイによく似ており、花は赤からオレンジ色で、一風変わった、とがった形をしている。枝が伸びて下がってくるので、ハンギングバスケットにするとおもしろい。